

3.1れあい

2023

12

No.441

牛久愛和総合病院 広報誌



リウマチ膠原病は早期発見が重要です

リウマチ・膠原病内科 福栄 亮介



2023年度より当院のリウマチ・膠原病内科へ赴任しました。これまで都内の大学病院で最新の医学エビデンスを学び、診療や医学研究に尽力して参りました。膠原病ってどんな病気ですかとよく質問されますが、確かにイメージは湧きにくいと思います。リウマチ膠原病は「免疫異常、炎症、線維化」の3つの要素のバランスで疾患の病像が決まります。例えば、関節リウマチ（RA）では関節における免疫異常と炎症の要素が強く、全身性強皮症では皮膚を中心に関節に全ての要素が出現しますが、他疾患よりも線維化の比重が大きい事が特徴的です。一方、炎症と線維化がみられても免疫異常の無いものは膠原病でないかもしれません。今回は私の主な研究領域であったRAに

ついて話したいと思います。RAは自己免疫疾患という免疫異常の病気の一つで、主に手指関節に慢性の炎症を起こします。典型的には発症前から血中にリウマトイド因子や抗CCP抗体などの免疫異常が出現し、しばらくするとこわばりや関節痛で発症しますが、軽快するため様子をみがちです。病気が進行すると痛みの間隔が短くなり、多関節に及びます。最終的に関節の腫れ（関節炎）がみられた段階で病院を受診され、検査異常と合わせてRAと診断されます。本邦のRAの有病率は0.5～1%であり、一般的に30～40代の女性に多く、小関節が徐々に障害される病気であると考えられてきましたが、最近は男女問わず高齢者で肩、肘、膝などの大関節に急激に発症します。早期に病気をコントロールするため患者さんの状態によつて上記の治療の組み合わせを考え、最適治療を提供する事が専門医の役割と考えます。

関節症状などのリウマチ膠原病は診断が難しく、関節炎が未治療のまま放置されると、関節の骨・軟骨が破壊され、不可逆的に行うとさまでしたが、近づくと発症から2年以内に治療はより早期に治療介入するほど治療成績が良いと分かっています。

RAは自己免疫疾患という免疫異常の病気の一つで、主に手指関節に慢性の炎症を起こします。典型的には発症前から血中にリウマトイド因子や抗CCP抗体などの免疫異常が出現し、しばらくするとこわばりや関節痛で発症しますが、軽快するため様子をみがちです。病気が進行すると痛みの間隔が短くなり、多関節に及びます。最終的に関節の腫れ（関節炎）がみられた段階で病院を受診され、検査異常と合わせてRAと診断されます。本邦のRAの有病率は0.5～1%であり、一般的に30～40代の女性に多く、小関節が徐々に障害される病気であると考えられてきましたが、最近は男女問わず高齢者で肩、肘、膝などの大関節に急激に発症します。早期に病気をコントロールするため患者さんの状態によつて上記の治療の組み合わせを考え、最適治療を提供する事が専門医の役割と考えます。

関節症状などのリウマチ膠原病は診断が難しく、関節炎が未治療のまま放置されると、関節の骨・軟骨が破壊され、不可逆的に行うとさまでしたが、近づくと発症から2年以内に治療はより早期に治療介入するほど治療成績が良いと分かっています。

RAは自己免疫疾患という免疫異常の病気の一つで、主に手指関節に慢性の炎症を起こします。典型的には発症前から血中にリウマトイド因子や抗CCP抗体などの免疫異常が出現し、しばらくするとこわばりや関節痛で発症しますが、軽快するため様子をみがちです。病気が進行すると痛みの間隔が短くなり、多関節に及びます。最終的に関節の腫れ（関節炎）がみられた段階で病院を受診され、検査異常と合わせてRAと診断されます。本邦のRAの有病率は0.5～1%であり、一般的に30～40代の女性に多く、小関節が徐々に障害される病気であると考えられてきましたが、最近は男女問わず高齢者で肩、肘、膝などの大関節に急激に発症します。早期に病気をコントロールするため患者さんの状態によつて上記の治療の組み合わせを考え、最適治療を提供する事が専門医の役割と考えます。

登録医制度を「存じですか?

1. 登録医制度を

ご存じですか?

登録医制度とは、当院医師とかかりつけ医が連携を密にして、1人の患者さまの治療や経過観察を行っていくことを目的とし、地域のかかりつけ医の先生方に登録していただくシステムのことを指します。

このシステムのもとで、患者さまは登録医（かかりつけ医）による診療と、病院でのより専門的な診療を継続して受けることができます。

この考え方は、地域の病院やクリニックがそれぞれの役割を果たすことで切れ目のない医療を実現させようとする国の方針に基づいています。患者さまは、まづかかりつけ医を受診しかかりつけ医ではできない検査や診療が必要となつた

時に病院の紹介を受けることとなります。この診療の

関係を維持することで、かかりつけ医の先生は患者さまの状況を継続的に観察す

ることができる、病院は専門的な治療が必要な患者さまのみを診ることができます。

患者さまを必要な時に診察・治療することができるようになります。

当院では2023年9月末現在、170のクリニック、歯科クリニックの先生方に登録医となつていただいており、医療連携を進めています。

このシステムのことで、このシステムのことを指します。

2. 併せて知つてほしい 紹介受診重点医療機関

紹介受診重点医療機関とは、かかりつけ医などから紹介状を持って受診いたぐことに重点をおいた医療機関です。

かかりつけ医ではできない検査や診療が必要となつた



生理検査室

科長 栗島 一恵

注意点としては、透析用シャントがある場合や手術後など、

血圧測定をしたり締め付けたりしてはいけない部位があります。

たら検査前に申し出てください。

ご心配の方は、主治医の先生にご相談下さい。

足の4ヵ所で血圧を測定します。5分程度で測定は終了します。

今回は「血圧脈波検査（動脈硬化度検査）」についてご紹介

23年8月に紹介受診重点医療機関として茨城県より公表されました。

紹介状のありなしにかか

わらず、受診は可能ですが、

紹介状がなく来院された場

合は、一部負担金（3割負

担等）とは別の「特別の料金」

が原則必要となります。

当院においてもかかりつけ医からの紹介状を持つて

受診いただることが原則と

なります。「症状があるとき

は、まずかかりつけ医を受

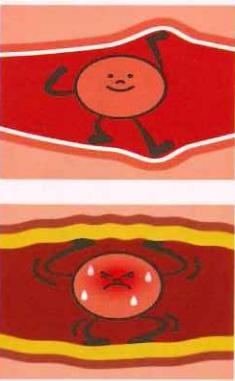
診する」ことが基本となり

ますので、ぜひこの機会に

気を留めてみてください。

柔らかで
しなやかな血管
血圧が上がると
大きくふくらむ

動脈硬化症を
起こした血管
血圧が上がっても
ふくらみは小さい



I（心臓から足首までの動脈の硬さの程度）がわかります。

測定は、ベッドに仰向けに寝た状態で安静にさせていただき、両腕・両足首に血圧測定のため

のカフを巻き、両手首・足首に心電図の電極、胸元に心音図のマイクを取り付けて、両腕・両

ります。

看護助手

飯田 のり子

11月1日付

入職者

看護部

地元で働けることを嬉しく思います。看護助手の経験を生かせる様に日々精進して参



ブクリーム、
果物やホイッ
プ

春秋園だより



寒くなつてまいりました。この時期、ふとご利用所のお部屋から見る朝焼け、夕焼けはとても美しく心の引き締まる思いが致します。皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、本日は、先日行なわれました

ユニットのハロウインイベントの様子を案内したいと思います。

イベントの数日前からご利用者の皆様にはハロウイン用のブローチをお花紙で作成して頂いておりました。当日はそのブローチを胸元に着けての参加です。午後のひと時ご利用者の皆様に一堂にお集まりいただきました。「何が始まるの」と、皆様わくわくしてくださいました。秋の収穫に感謝をこめ、プリンにデコレーションをしていくことタートです。

(入所ユニット職員一同)



を提案しています。

なにかと気ぜわしいころとなりましたが、ご利用者が安全で安心して過ごしになりますように職員一同努めています。イベントやレクリエーション、日々ご協力くださるご利用者の皆様、そして、ご家族の皆様の温かいご支援に心から感謝申し上げます。

チヨコレートソース、アラザンで盛り付けをしていきます。お皿にのつたプリンを前に、お顔を近づけすぐに召し

上がりたそなご利用者もいらつしゃいましたが、少し我慢いただき、盛り付けしていきます。「フルーツ食べたよ」「クリームをプリンの回りにかけよう」「胃もたれしそう」とお話なりながら目をキラキラさせ、盛り付けて下さいました。出来上がると「わあ、きれい」と満足していらっしゃるご利用者もいらっしゃいました。デコレーション完成後、お飲み物をお選びいただき召し上がって頂きました。ご自分達で飾り付けなさったのでさらにおいしく召し上がつていただけたようです。

なにかと気ぜわしいころとなりましたが、ご利用者が安全で安心して過ごしになります。インスリンが足りない人、②内服薬が効かない人・使えない人です。①インスリン不足の人は、栄養失調となり命も危険な状態になります。生きるためにインスリン注射が絶対必要です。②長期にわたり高血糖状態が続くと血糖が毒となり内服薬が効かなくなります。過食、癌、感染、薬の副作用などが高血糖の原因となります。インスリン治療で内服薬が効く状態に戻す必要があります。また、腎臓や肝臓が悪い人は内服薬が毒となるためインスリン治療とします。妊娠中・授乳中の方は子供への影響を考えインスリン治療とします。注射が好きな人はいませんが、早期にインスリン治療することで予後を大きく改善します。必要な時、必要な方へインスリン治療を提案しています。

D M カフエ

糖尿病・代謝内科 部長

Dr 趣味リレー

河邊 聰子

研修医 片平 大晟

冬の寒さが身にしみる季節となりました。今回はインスリンのお話です。

インスリン注射になつたら終わりと思つていませんか? ソレダメです。インスリン治療が必要なのは、

趣味と言えるか分からぬですが、好んでいるもので言えば、ディズニーです。パークに行くことも映画を観ることも好きですし、何気ない買い物中やテレビの番組表でもディズニーとい

う字を見ると反応してしまいます。

大人になつて、より好きになつたきっかけは、パークに詰め込まれた

バッケージランドストーリーを知ったからです。どうしてこのアトラクションができたのか、なぜここにこんな建物があるのか、地面の色から電灯の形まで、全てに物語があつて、行くたびに発見、感動があります。

夢の国が代名詞となつているように、ディズニーには日常を忘れさせる魔法がかかつていますが、それはディズニーの本気の遊び心からなる、こ

だわりと工夫の賜物なのです。格好つけて固くなりましたが、何も考えずに浸れて、色々な楽しみ方ができ

出発です。



機会（教育）での研鑽の機会とし、医療人としての研鑽の機会（教育）の実績以外に、診療設備、診療の実績があります。病院内における口腔外

高度な口腔外科診療技能を有する専門医育成のため、相応の臨床例があり、カリキュラムに定められた研修が可能である施設に対して与えられるものです。全国には308施設が認定されています。（2022年1月19日現在）。茨城県内には3施設（筑波大学附属病院、霞ヶ浦医療センター、東京医科大学茨城医療センター）が

（公社）日本口腔外科学会「研修施設」認定について

歯科口腔外科 部長 河地 誉

や研修のための勉強会等）、情報発信（学会発表、論文等）など、病院機能の全体が評価されました。

当科には、日本口腔外科学会指導医、認定医が在籍し、

院内外における円滑な医療連携のもと、口腔外科疾患に対応しています。地域医療の発展のため、口腔外科学の専門的知識と経験を有する歯科医師を養成し、病院機能の維持と更なる向上により、基幹病院として求められる機能や水準の向上に努めてまいります。

編集だより

年内も残りわずかとなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

本年の『ふれあい』もたくさんの方々に多大なるご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

寒い日が続いておりますので、ご自愛専一によいお年をお迎えください。来年もまた何卒よろしくお願い申し上げます。（Y・A）

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床（一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床）

施設

敷地 59,449.60m² 駐車場 1151台



日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

救急24時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

関連施設

総合健診センター	Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス	Tel 029-874-8791
人工透析センター	
読影センター	
地域リハ・ステーション	
介護老人保健施設 春秋園	Tel 029-870-3100
ひたち野ステーションクリニック	Tel 029-896-6200
特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久	Tel 029-817-5111

診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、脳神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ・膠原病内科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科、血管内治療科

【専門外来】

内科（禁煙外来）
整形外科（股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節）
小児科（小児循環器、小児心理、小児免疫）
皮膚科（レーザー外来）
外科（下肢静脈瘤外来）
ストーマ外来
そけいヘルニア専門外来
透析外来
内視鏡検査
検診検査（乳がん検診）

